

## 評価項目及び評価基準

1 企業評価	
企業の信頼性・安定性	直近3期程度の決算状況について問題ないか 情報セキュリティ、プライバシーマークの取得がされているか
業務実績	過去5年以内の同規模（離島型）程度の実績状況
実施体制	配置予定者の経歴・資格、技術者の資格保有状況（実施体制）について、経験や人員数が適切か 運用開始までのスケジュールが具体的に記載されているか
保守・サポート体制	保守体制 システム納入後の初期対応、保守体制について、記載されているか 保守サービス システム納入後の10年間の保守サービス計画（内容、コスト）について記載されているか
教育・訓練体制	新システムの訓練計画について記載されているか
2 指令システムに関する要件	
システム移行・切替要件	無停止切替 24時間365日運用を止めず、新システムへ安全に移行する具体的な手順が示されているか データ移行 既存の住宅地図データ等の移行手段が具体的に示されているか
機能強化・高度化要件	指令台の操作性 通報受付から出動指令まで、直感的かつ迅速に操作ができるか 情報共有の強化など 最新技術の活用 映像通報受信システム（Live119等）、スマートフォン連携など、救急・救助活動の高度化の提案がされているか 拡張性 将来的な広域連携や、国の無償配布アプリ等との連携がしやすくなっているか 業務の簡素化 業務の効率化について記載されているか 追加提案 仕様書以外で有益な提案がされているか
セキュリティに係る要件	セキュリティ対策について記載されているか
BCP（業務継続計画）要件	冗長化構成 指令制御装置の障害時においても、予備の装置に切り替えて稼働できるよう二重化が図られているか 災害対策 大規模災害（地震・津波等）時でも継続して運用できる要件が示されているか
3 デジタル無線に関する要件	
切替スケジュール	現行の無線設備から新設備への移行手順が示されているか 通信不能時間を最小化する具体的な対応策は記載されているか
操作性・効率性・拡張性について	指令システムとの接続や効率的な運用並びに将来のシステム拡張性について示されているか
機能強化	不感地帯への対策 管内で不感地帯となる地域があるため、有効な対策が示されているか 無線装置について 基地局、移動局設備について装置の特徴や有効性について示されているか
BCP（業務継続計画）要件	冗長化構成 無線回線制御装置の障害時においても、予備の装置に切り替えて稼働できるよう二重化が図られているか 災害対策 大規模災害（地震・津波等）時でも継続して運用できる要件が示されているか
4 レイアウトに関する要件	
指令室の配置	指令時の動線、モニターの見やすさ（視認性）、照明・音響の配置等の具体的提案がされているか
機械室の配置	メンテナンス性（保有スペース）の確保。配線の整理、耐震固定、空調効率化を考慮した配置となっているか
5 その他の提案	
金額に含まれる提案	予算内で実施可能な、仕様書にないプラスアルファの機能が提案されているか（金額に含まれている提案であること）
6 費用対効果	
見積書の妥当性	単純な安さではなく、提案内容に見合った金額であること